

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム メディフル藤田東館

目標達成計画

作成日: 平成 30年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	48	・役割や楽しみごとに向けた取り組みは意識しているが、過剰な整えや介助場面も多く、本人の力でできることの支援が不足している。	・本人の意志や力に応じた活動が、日常的に行える。(その準備や支援が過剰とならずできる) ・本人の嗜好や希望に応じた楽しみの活動ができる(個別、集団)	①日常生活の中で、利用者が行うこと(行えること)を増やす。(過剰な支援をしない) ②一人ひとりの得意なことや興味関心事を知り、楽しみの活動に繋げていく。その活動は個・集団を問わない。 6ヶ月
2	49	・外出は、行先が買物の店だけとなり、出かける人や頻度にも偏りがみられる。 ・本人の希望や好きな場所への外出はあまり実現できていない。	・外出の行先や機会が増える。 ・一人ひとりの希望に沿った外出機会が持てる。	①気候の良くなる時季にあわせ、外出や屋外での活動を増やしていく。 ②一人ひとりの馴染みの場所や希望を本人や家族より聴き取り、計画的に外出支援を行う。(写真や雑誌など、思いだせるきっかけとなる材料を準備し、日常的に活用する。) 12ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。